

# 月刊天文ガイド 2024.7月号 6月5日発売

定価:1,100円(税込)

## 今月の特集

★観測・撮影を効率的に!  
リモート天文台のススメ  
★2024.4.8  
皆既日食レポート

## TOPICS & 連載

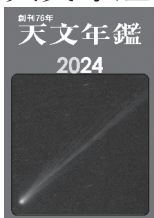
☆藤井旭さんと眺めた  
ハレー彗星  
☆巻頭グラビア「月のある絶景」  
◆今月の星空 / 今月の天体観測 ◆アストロニュース  
◆星雲・星団案内 ◆天文学コンサイス ◆読者の天体写真  
◆観測ガイド 他

天文ガイドホームページ

<https://www.seibundo-shinkosha.net/tenmon/>

## 書籍のご案内

### 天文年鑑 2024年版

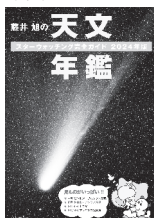


2024年に起こる天文現象の予報と解説、2022年夏～2023年夏に起きた現象の観測結果をまとめた、天文ファン必携のデータ集。

天文年鑑編集委員会[編]  
定価:1,500円(税込)

B6判・384頁 ISBN:978-4-416-62341-1

### 藤井 旭の天文年鑑 2024年版



2024年に起こる天文現象で見て楽しめる現象や、毎月の星空ガイドや流星群の見どころもについて解説した、コンパクトサイズのガイドブック。

相馬 充[監修]  
定価:990円(税込)

B6判・120頁 ISBN:978-4-416-62359-6

### 星雲・星団・銀河 ビジュアル図鑑



星雲・星団、銀河など、望遠鏡で観察・撮影できる天体を星図と写真とともに、著者の長年の観測経験に基づく見どころや見つけ方を解説した図鑑。

津村 光則[著]  
定価:3,960円(税込)

B5判・288頁 ISBN:978-4-416-52399-5



誠文堂新光社

<https://www.seibundo-shinkosha.net/>  
〒113-0033 東京都文京区本郷3-3-11 TEL.03-5800-5780

●お求めはお近くの書店、ネット書店、または……  
<ブックサービス> 0120-29-9625

## ミリ波 及び サブミリ波導波管

### ■ 弊社導波管在庫表

フランジ付き、ベンド、ツイスト、ホーン、何でも製作いたします。  
規格以外の導波管も製作いたします。

| 導波管                | 銅 | 無酸素銅 | コインシパー | SUS304 | CuNi |
|--------------------|---|------|--------|--------|------|
| WR-28 7.110×3.560  | ○ |      |        |        | ○    |
| WR-22 5.690×2.850  | ○ |      |        |        | ○    |
| WR-19 4.780×2.390  | ○ |      |        |        | ○    |
| WR-15 3.759×1.880  | ○ |      |        |        | ○    |
| WR-12 3.100×1.550  | ○ |      |        | ○      | ○    |
| WR-10 2.540×1.270  | ○ |      |        | ○      | ○    |
| WR-8 2.030×1.020   |   | ○    | ○      | ○      | ○    |
| WR-6 1.651×0.825   |   | ○    | ○      | ○      | ○    |
| WR-5 1.295×0.648   | ○ | ○    | ○      | ○      | ○    |
| WR-4 1.092×0.546   | ○ |      | ○      | ○      | ○    |
| WR-3 0.864×0.432   | ○ | 特注   | ○      | 特注     |      |
| WR-2.2 0.559×0.279 |   | 特注   |        |        |      |
| WR-1.5 0.381×0.191 | ○ |      |        |        |      |
| WR-1.2 0.305×0.152 | ○ |      |        |        |      |
| WR-1 0.254×0.127   | ○ |      |        |        |      |



株式会社 雄島試作研究所

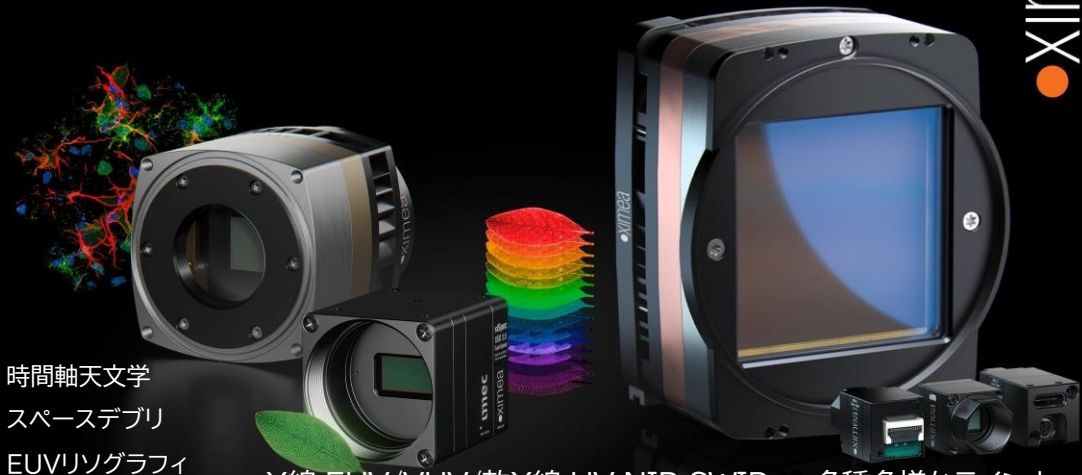
本社 〒180-0013 東京都武蔵野市西久保3-10-28 TEL 0422-52-0167 FAX 0422-54-2632

<http://oshimashisaku.jp>

[mail@oshimashisaku.jp](mailto:mail@oshimashisaku.jp)

# 世界トップクラス・科学計測用カメラ 最大1億5000万画素

ximea



時間軸天文学

スペースデブリ

EUVリソグラフィ

X線 EUV/VUV/軟X線 UV NIR SWIR ... 多種多様なラインナップ



株式会社アプロリンク

〒273-0025 千葉県船橋市印内町568-1-2

TEL: 047-495-0206 FAX: 047-495-0270

WEB: [www.aprolink.jp](http://www.aprolink.jp) CONTACT: [sales@aprolink.jp](mailto:sales@aprolink.jp)



インターネット版

天文学辞典  
公益社団法人 日本天文学会

天文・宇宙に関する 3,000 以上の用語を専門の研究者がわかり易く解説。登録不要・無料で、誰でも利用できる「進化する辞典」です。

MENU

学習レベルで探す ▼

小学生

中学生

高校生

五十音で探す ▼

カテゴリで探す ▼

画像を見る ▼

動画を見る ▼

天文学辞典 > 太陽系 > 惑星 > 火星

火星

学習レベル

高

太陽系

惑星

よみ方 かきゅう

英 語 fireball

説 明

流星のなかでも極めて明るいもの。流星と火星の境界にはさまざまな定義が使われてきたが、2017 年に国際天文学連合の IAU 委員会（流星、彗星、惑星間ダスト）が、観測分野の基本用語の定義や解説を採択し公表した。そこでは 100 km の距離でできる明るさがマイナス 4 等より明るくなったものを火星と呼ぶことになっている。火星では、通常の流星の消滅点である高度 80 km よりも低高度まで流星現象が継続することもある。火星は通常の流星よりも大きな流星（数 cm から数 10 cm 程度）が大気に入来したときに観測されるもので、断片的な現象が現れたり地上で音が聞いたりすることがある。落下物音が陨石として採取されることもある。

国際天文学連合の IAU 委員会による流星天文学の用語の定義と解説：  
[https://www.iau.org/static/science/scientific\\_bodies/commissions/f3/meteordefinitions\\_approved.pdf](https://www.iau.org/static/science/scientific_bodies/commissions/f3/meteordefinitions_approved.pdf)

隕石落下の可能性あり 2020年7月2日...

2020年7月2日に東京上空に落れた大火球。その映像と軌道（提供：KAGAYA）  
[https://youtu.be/Muk\\_XiDiNcw](https://youtu.be/Muk_XiDiNcw)

この用語を見た方はこんな用語も見えています：

流星

関連画像

隕石落下の可能性あり 2020年7月2日...

また、この現象を伴った火星  
画像提供（撮影）：宇宙科学（二重丸）  
制作：山崎昌徳氏（撮影）  
期：2009年12月14日23時10分  
<https://imgcamp.nao.ac.jp/phenomena/20091211/>

## 特長

- 急速な発展を続ける天文学分野の用語を随時更新し、最新の情報を掲載
- 豊富なカラー画像や動画を使用しわかりやすく解説
- 研究者向けの専門用語から小・中学生向けの基礎的な用語まで幅広く網羅
- 学習レベルやカテゴリ別に検索できるので教材作りにも役立つ

インターネット天文学辞典

<https://astro-dic.jp/>

